

## 県の回答（対応状況等）

令和6年8月14日

（ご意見標題） 不発弾撤去の進捗について

（担当課） 知事公室 防災危機管理課

（ご意見要約）

- ① 不発弾撤去に向けた関係機関との打合せ内容と進捗状況の確認。
- ② 撤去費用に関する調整状況の確認。
- ③ 不発弾撤去スケジュールの確認。
- ④ 今後、同様な事態が起きた時に、時間をかけずに対応できるようなスキームを構築する考えがあるか。

（回 答）

- ① 県としては、発見された場所は、住宅街に位置していることに加え、道路が狭隘であり、急勾配でもあることから、那覇市と県において処理壕の構築工法について慎重に検討を行ってきました。  
現在、処理壕の構築工法が決定したことから、実施主体の那覇市において、処理壕工事の着手に向けて取り組んでいる状況となっております。
- ② 県としては、地元自治体の負担軽減を図るべく、撤去費用等に関して、国・市と調整を重ねてきました。現在、撤去費用等に関する調整は完了し、処理壕の構築工法が決定しております。  
また、実施主体の那覇市より、令和6年10月の安全化処理に向けて、処理壕構築工事の契約を予定していると聞いております。
- ③ 実施主体の那覇市より、令和6年8月から安全化処理のための工事へ着手、10月の安全化処理を目標に進めていると聞いております。  
なお、詳細な処理日時は、実施主体の那覇市が処理計画を立て、自衛隊及び所轄警察署等の関係機関と協議の上、決定する予定となっております。
- ④ これまで蓄積してきた情報等を地元自治体と共有する等、早期の処理壕構築と安全化処理が行えるよう、地元自治体と緊密に連携する仕組みを構築していきたいと考えております。